

博愛まつり 30 周年



今年で30回目を迎える博愛まつりが、5月24日に箸蔵近隣公園周辺で開催されました。

このお祭りは池田博愛会などが主催しているもので、今年は感謝祭として前夜祭も行われ、よさこい踊りライブなどもおこなわれました。

各アトラクションとして、和太鼓や歌手のライブ、山城妖怪村から妖怪たちも来場し、お祭りを盛り上げました。他にもゲームやたぐさのバザーの出店もあり、それらを買求める来場者らで1日中盛り上がりました。

ご冥福をお祈りします



市内各地区（三野地区5月19日、池田地区21日、井川地区27日、東祖谷地区28日）で戦没者追悼式が行われ、遺族らが悼み平和の大切さを改めてかみしめました。式では来賓らの追悼の言葉のあと、参列者1人ずつ全員で菊の花を献花しました。

世界各国ではテロや戦争が絶えませんが、どんなことがあっても戦争は避けなければなりません。戦争体験者が減りつつある今、私たちが次の世代に戦争の悲惨さを伝えていきましょう。

多彩なステージで魅了



第3回三好市文化まつり池田大会が、5月17日、三好市中央公民館で開催されました。

三好市文化協会の6支部が一堂に会し、日舞や民舞の舞踊や身体表現の太極拳・少林寺拳法・エアロビクス、ファッションショー等の発表会が行われました。

また、華道・絵画・写真・盆栽等の展示やお茶席もあり、訪れた人は、ステージでの優雅な舞踊、躍動的な身体表現など多彩な舞台芸術や展覧会を楽しみました。

まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、
どんなことでもいいので耳より
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課
☎0883-72-7646

北山さんがにし阿波観光大使に

5月9日、人気演歌歌手の北山たけしさんが三好市を含む県西部2市2町で構成する、にし阿波観光圏の観光大使として委嘱され、剣山山頂で宣伝イベントなどが行われました。イベントでは、にし阿波観光圏の会長である俵市長から北山さんへ委嘱状が手渡され、北山さんは今後、観光大使として県西部の観光地を広く全国へ宣伝していくことを誓いました。

この後北山さんは、ファンら300人の拍手や拍手に応えながら、「剣山」など3曲を情感たっぷりの歌声で披露しました。



白川谷川ゴミゼロ活動



5月31日、白川谷川を守ろう会会員20名が県道粟山殿野線及び白川谷川の清掃作業に汗を流し、空き缶やペットボトル等のポイ捨てを拾ったり、桧の滝やとびの巣周辺に植樹している桜やもみじの下草刈りを行い、景勝地を整備しました。

この活動は県の推進しているゴミゼロ対策に呼応して行ったもので、今年は8月、10月にも実施する計画をたてているそうです。美しくなった白川谷川では6月下旬にはほたるが乱舞することでしょう。

華やかな音楽の祭典



音楽を中心とした、三好市文化まつり祖谷大会が5月31日に、東祖谷の祖谷歴史館で開催されました。三好市文化協会に加盟する市内各地区の団体や個人の方が参加しました。

会場ではお茶席や、大作の書・絵手紙・ちぎり絵・押し花などの展示作品もあり、当日はとても華やかな雰囲気でした。

音楽部門とされているため、民謡や詩吟の声、大正琴や三味線などの楽器の音が、晴天の下、新緑の映える奥祖谷に響き渡っていました。

3台目の車いすを寄贈



井川中学校ボランティア委員会が行っていたプルタブ回収が800kgになり、車イスに交換しました。平成17年と平成19年に続き、3台目となります。これまでの活動が、たくさんの方の耳に入り、市内の各団体や、三好市外からもたくさんのプルタブが集まりました。

この車イスは三好市社会福祉協議会に寄贈され、すでに4台目を目指し運動は進んでいるようです。プルタブは井川中のほか、三好市社会福祉協議会でも受付をしています。

厳かに不動の火祭り



5月17日、池田町西山の密厳寺で不動の火祭りが行われ、多くの参拝客が訪れました。

ホラ貝の音色の響く厳かな雰囲気の中で式典が執り行われ、境内に特設された大きな護摩壇に点火されると、護摩壇には大きな炎が立ち上がり、祈願をかけた護摩木が燃えさかる大火の中に投げ込まれました。

その後、火渡りが行われ、参拝客は裸足になり護摩のおき火（炭火）の上を歩き、無病息災や家内安全などを祈願しました。

交通事故防止を訴え



三好地域で相次いで3件の交通死亡事故が起き、徳島県交通安全対策協議会から三好警察署管内に交通死亡事故多発警報が発令されたことをうけて、5月13日に池田町内のショッピングセンターで交通死亡事故抑止キャンペーンが実施されました。

キャンペーンには、三好交通安全協会、三好警察署、三好市などから約70人が参加し、交通事故防止を呼びかけるチラシや反射ステッカーを配り、買い物客らに交通安全を訴えました。

西祖谷でアメゴ釣り大会



5月4日5日、西祖谷山村の祖谷川で第24回西祖谷アメゴ釣り大会が開催されました。家族連れら約150人が集まり、8時30分の開始の合図とともに大物を狙ってさおを出しました。

実行委員会は大会前にアメゴとニジマス約1万5千匹を放流。参加者は次々に川魚を釣り上げ、溪流釣りを楽しみました。4日にはアメゴのつかみ捕り大会もあり、子どもたちは水しぶきと歓声を上げながら懸命に追っていました。